

文学

1. 小説 [図表P. 195①(A)]

①洒落本

☆^{さんとうきょうでん}山東京伝…^{え どうまれうわきのかばやき}黄表紙も書く(『江戸生艶気樗焼』)。1 寛政の改革で手鎖五十日の刑となる。

代表作は2 仕懸文庫。

②黄表紙

☆^{こいがわはるまち}恋川春町…^{おうむがえしぶんぶのふたみち}駿河小島藩士。『鸚鵡返文武二道』で、1 寛政の改革中の松平定信から呼び出し

を受けるが応じず隠居。その3か月後に死去。代表作は3 金々先生栄花夢。

③読本

*^{う げつものがたり}上田秋成…9編の怪異小説からなる4 雨月物語を田沼時代に発刊。作家にして国学者。

※上記__部分の選択肢

『南総里見八犬伝』	『 ^{きんきんせんせいえいがのゆめ} 金々先生栄華夢』	『 ^{にせむらさきいなか} 修 紫 田舎源氏』
『雨月物語』	『 ^{ちんせつゆみはりづき} 椿説弓張月』	『 ^{しゆんしよくうめ ごよみ} 春色 梅児誉美』
『 ^{ひざくりげ} 東海道中膝栗毛』	『浮世床』	『 ^{しかけ} 浮世風呂』
		『仕懸文庫』

2. 俳諧・川柳・狂歌 [図表P. 195①(B)]

☆^{よ さ ぶそん}与謝蕪村…代表作に『蕪村七部集』。文人画の画家としても著名(後述)。

*^{がら い せんりゆう}柄井川柳…^{はいふうやなぎだる}川柳の始祖。『誹風柳多留』を刊行。

*^{おおた なんぼ}大田南畝…有能な幕府官僚である一方、豊富な学問的素養を基礎に漢詩、洒落本、黄表紙などの作品を著す。とくに狂歌作者としての名声は高く、^{からころもきつしゆう あげら かんこう}唐衣 橘州、^{がくもんざんみ}朱楽菅江と並び狂歌三大家と称された。松平定信が新設した幕臣登用試験「^{はつめい}学問吟味」では首席で合格し、幕府役人として^{よものあから しよくさんじん ねぼけせんせい}四方赤良、^{ひつめい}蜀山人、寝惚先生等の筆名、別称がある。

※川柳…形式は俳句と同じだが、制約がなく人情や風俗を簡潔・滑稽に描き、ときに風刺を効かせる特色をもつ。

※狂歌…形式は和歌と同じ。滑稽な内容を古典的な表現にとらわれずに詠む。

(川柳、狂歌ともに図表の具体例でその特色を感じ取ってみよう。)

3. 脚本(人形浄瑠璃・歌舞伎)

- * 5 竹田出雲 ^{たけだいずも} …赤穂浪士を室町期にあてた『仮名手本忠臣蔵』^{かなでほんちゅうしんぐら}、菅原道真左遷をテーマとする『菅原伝授手習鑑』^{てならいかのみ}、義経伝説を題材とする『義経千本桜』が代表作。
- * 近松半二…近松門左衛門の養子。代表作は上杉・武田の抗争をめぐる恋物語『本朝廿四考』^{ほんちようにじゅうしこう}。

美術

[図表P. 198]

1. 浮世絵

- ☆ 6 鈴木春信 ^{すずきはるのぶ} …多色刷りの浮世絵版画(= 7 錦絵 ^{にしきえ})を創始。浮世絵の全盛期を招く。代表作『ささやき』『弾琴美人』^{だんきん}。
- ☆ 8 喜多川歌麿 ^{きたがわうたまる} …美人大首絵を創始。代表作『婦女人相十品』^{ふじよにんそうじゆつびん} (『ポッピンを吹く女』など)
- ☆ 9 東洲斎写楽 ^{とうしゅうさいしやく} …10ヶ月間に百数十点の超個性的役者大首絵などを残し、その活動を停止。阿波の能役者・斎藤十郎兵衛がその正体(?)。代表作『市川鯉蔵』^{えびぞう}

2. 文人画(または南画) ~ 専門家ではない文学者・学者が余技として描いた絵。

- * 10 池大雅 ^{いけのたいが} (『十便図』担当)・与謝蕪村 (『十宜図』担当) …合作『十便十宜図』^{じゅうべんじゅうぎず}。

3. 写生画

- * 円山応挙 ^{まるやまおうきよ} …円山派の祖。西洋画の遠近法に学び立体感を出す。代表作『雪松図屏風』、『保津川図屏風』

4. 西洋画

- * 司馬江漢 ^{しばこうかん} …腐食銅版画(エッチング)を創始。代表作『不忍池図』^{しのばずのいけ}
- ☆ 11 平賀源内 ^{ひらがげんない} …科学者、鋳山技師、戯作者など経歴多彩。『西洋婦人図』 [P. 226①]